

第50回 鎌倉エフエム放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成17年10月23日(日) 13時00分～15時00分
2. 開催場所 鎌倉エフエム放送局内
3. 委員出席 委員総数 7名
出席委員の氏名 児玉 昭義 中島 和晃
欠席委員の氏名 久保田 隆治 小島 かほる 奥田 友彌
小島 隆雄 島田 貫司
放送事業者側出席 中丸 宗幸 菊池 正和 須藤 一郎

4. 議題

1. 10月以降の番組編成について
2. 再免許にかかる免許状の交付について
3. その他

5. 議事の概要 議題に対する答申

6. 審議の内容

議長：須藤 一郎

出欠席者の確認をして会議に入った。

次に本日の審議事項の発議を提案。

会社側委員：10月からの番組編成に関しては、「止まり木トーク」及び「Woody Life」を終了、新番組「美～なす High Way」の放送を開始した。「おはよう鎌倉」の時間枠で、午前7時から8分間の地域情報部分を鎌倉ケーブルテレビの同時時間枠に、音声のみの生中継による同時放送を開始した（10月24日より）。

委員：番組内容に関しては地域のリスナーに充分納得してもらえていると思う。

会社側委員：再免許にかかる免許状は11月1日に交付される予定である。なお、直接再免許に係る事項ではないが、送信アンテナ系及び非常電源装置などの点検整備を9月17日より開始した。保守整備に関しては年内に、可能な範囲で、実行の予定である。

委員：災害時には無線による情報の伝達が重要になるのだから予備装置の準備や緊急時の役割分担などをも含めて地域の防災に役立つ体制を整備すべきだと思う。

会社側委員：災害などの緊急事態にも対応した機材や人員の確保にも取り組んでいるが、行政諸機関のバックアップも必要だと思うので、市／消防／警察／鎌倉ケーブルテレビその他の協力も得て実行のある体制を構築していきたい。

委員：番組審議会委員としても協力は惜しまない。

会社側委員：よろしく申し上げます。本日はありがとうございました。

7. 審議機関の答申または改善意見に対してとった処置及び年月日 な し
8. 審議機関の答申または意見の概要を公表した場合における公表の内容、方法及び年月日
ホームページにて公開
9. その他の参考事項 な し
以上